

わーど

第40号
2014. 10. 1

ふれあい交流“いなみ野の里”



- ジャック (タイ)
- ナック (カンボジア)
- イ (ミャンマー)
- チャン (ミャンマー)
- アンジー (ブラジル)
- タコ (ベトナム)
- リー (ベトナム)
- フォン (ベトナム)
- フク (ベトナム)
- パトリック (カメルーン)

今年は**6**カ国**10**名の留学生がやってきました。
稲美町での交流の様子を紹介します。

料理教室

2014年5月24日(土)、いきがい創造センターにて外国人向け料理教室を実施しました。大森みさを理事指導のもと、外国人3名(オーストラリア・スイス)と町内の皆さんとともに肉じゃがや茶わん蒸し等、代表的な日本の家庭料理に挑戦しました。食後はオーストラリアやスイスの食文化についてお話を伺い、食を通じた異文化交流を大いに楽しみました。



親子ヨガ教室

2014年6月7日(土)、いきがい創造センターにて“親子DEヨガ教室”を開催いたしました。初めに、インド政府公認ヨガ講師のアルジュン・グプタ先生から「インドの小学生の生活や国際的に活躍するための教育論」など幅広いお話をいただき、その後、大きなマットの上で一緒にヨガ体験をしました。元気なお子さんに合わせて飛んだり走ったりする動きもあり、お母様方は少しヘトヘトになりながらも親子一緒にスポーツをする時間を楽しんでいらつしました。



これからも「親子や家族で楽しめるイベント」にも力を入れて行きたいと思っていますので、皆様ぜひご参加ください。

子ども英語サマーキャンプ

2014年7月21日(月)稲美町天満大池公園にて、高砂市、播磨町と共催で子ども英語サマーキャンプを開催しました。



とても楽しかったです。いろんな外人の先生とゲームをしたり、英語でしゃべったりすることができました。新しい友達もたくさんできました。(N.K)

国際交流茶会

9月7日(日)、茶道裏千家淡交会東播支部東播青年部の皆さんにご助力頂き、万葉の森憩いの館にて国際交流茶会を開催、ベトナム、カナダ、パキスタンの方を含む21名に参加頂きました。

お茶会のテーマは「お月見」。ススキにお月見団子、ウサギの図柄のお茶碗などでお月見の風情を味わいながら国際交流を楽しまれました。



平成26年度 稲美町国際交流協会 団体・法人会員 (順不同)

- NOBBY FARM
- 松田測量登記事務所
- (株)アンス
- いなみマイマイ工房
- イナミスポーツ
- (株)稲美乳販
- 上野鋼業(株)
- まねき食品(株)
- 天理教加古大教会
- 医療法人社団 奉仕会本部
- 植田住地K.K
- (株)コスモ
- 広田鉄工(株)
- キング醸造(株)
- (株)コカシ技研
- パン・ド・ミ
- 六甲バター(株) 稲美工場
- 医療法人社団 奉仕会 大西メディカルクリニック
- Big mama 大村農園
- 日の出福祉会本部
- 珈琲館 クレヨン
- 辨慶(べんけい)
- 稲美町老人クラブ
- フジワラ
- 印南養鶏農業協同組合
- 赤松機器工業(株)

今年度も引き続き、ご支援ご協力賜ります様
よろしくお願い致します。

後半の事業予定

- 日本語講師支援事業 10月~平成27年2月
- ニューイヤーパーティー 平成27年1月

会 員 募 集

21世紀にふさわしい稲美町の国際交流を進めるため、稲美町国際交流協会の会員を募集します。多くの方のご加入により、活気があふれ、心とこころがふれあう協会にしたいと思っておりますので、ご賛同をお願いします。

なお、会員の皆様には、各種イベントのご案内、イベント参加費の割引きなどの特典があります。

【年会費】	個人	1口	1,000円 (中高生は500円)
	家族	1口	2,000円 (同居)
	団体、法人	1口	5,000円

※ご加入いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせください。

【わーどクイズの答え】
①3 ②3 ③1

編集後記

雨、雨、雨、まるで梅雨のような夏でした。西日本の8月の雨量は統計を取り始めてから最多だったとか...そんな中、今年も10名の留学生が稲美町にやってきました。今回初めて、アフリカ大陸のカメルーンの留学生も参加してくれました。母国で少し日本語を学んできた留学生や、4月に来日してから日本語を学び始めた留学生など様々ですが、毎日、一生命感文を書いてきてくれました。自分の思いを日本語で伝えたい、という彼らの姿に、心打られた8日間でした。
ホームステイ事業にご協力いただきました全ての皆様に感謝申し上げます。(1)

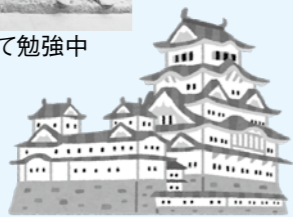
姫路城オプショナルツアー

リー
お城の歴史などが少しでも分かるようになりました。今から日本ならではお城という姫路城を友達に紹介しておすすめします。

イ
日本のお城について知ることができました。日本中のお城に関して理解できたと思います。大名のことや建築のすばらしさを学ぶことができました。



お城の歴史について勉強中



万葉茶会

山本果歩
最初はものすごく緊張しました。でも外国人のみなさんがあたたかく見守ってくれたので、すぐ緊張がほぐれました。真剣に茶道を学ぼうという気持ちを感じてうれしかったです。教えるのはむずかしかったですが、みなさんも頑張ってくれて、すてきなお茶会になったと思います。すごくいい体験になりました。

砂川楓月
2回目の国際交流でした。今年はお点前をさせていただきました。とても緊張しましたが、良い経験となり、充実した時間となりました。留学生の方々が日本文化に興味を持っていたことがうれしかったです。



とても真剣です

タコ
日本の伝統的文化のいけ花と茶道を体験できて、とてもうれしいです。茶会の正座はつらかったなと自分を思うと、ずっと正座で見本をみせたり、英語訳をしたりしてくれた学生はえらいなと思います。いけ花のときも、とても丁寧に説明してくれました。

老人クラブ交流

パトリック
おばさんとおじいさんたちは本当に優しくて、親切で色々なことを私たちに教えてくれた。えをかいて、こまやおでだまで遊んで、おみやげをもらった。とても文化的で教育的な活動だった。本当にたのしくて、面白かった。



手作りうちわができました

島まさよ
留学生の方も日本語がとても上手で、最初から何のためらいもなく打ちつけて、たのしくうちわの絵を描きながら会話を楽しむことができました。とても有意義な時間が持てて幸せでした。

岡田美恵子
日本語が堪能なのにびっくりしました。とてもやさしい人達で自然に話が通じて楽しく交流出来ました。思いがけないよい経験をさせてもらいました。

対面式・歓迎会

フォン
子供達の素晴らしい演奏で迎えてくださり大変感動しました。受け入れ家庭の皆さんも親切で直ぐに仲良くなりましたから有り難いなあと私がついています。

ナック
私は初めてそんな大きい対面式を体験したので、とてもおどろきました。みなはやさしいです。だから、私はすごくうれしかったです。



8月16日(土)	8月15日(金)	8月14日(木)	8月13日(水)	8月12日(火)	8月11日(月)	8月10日(日)	8月9日(土)
お別れ会	フリータイム	ふれあい交流会	料理教室	姫路城オプショナル	中学生交流	小学生交流	対面式 歓迎会

ふれあい交流会

上垣正美
毎年、参加させていただいています。留学生のクイズはいつも「へえ〜!」と思うことが多く、世界は広いなあと感じます。楽しい時間をありがとうございました。

福田ゆかり
今日のふれあい交流会は、最初緊張して外国人留学生と話ができるか不安でした。でも、その国々のゲームをして、楽しめてよかったです。みなさん、日本語が上手なので、話す時もあまり困らずに話ができよかったです。

アンジー
ホストファミリー以外の人たちとたくさん話ができよかったです。ブラジルの話も熱心に聞いてくれて、とてもうれしかったです。

お別れ会



料理教室



美味しくできました

神崎 林
皆さん、まず性格の良い外人さん達ばかりでした。器用な包丁使い、せん細で驚くばかり。料理も順調にはかどりました。

藤井徳子
みなさん、包丁使いがとても上手でした。少し量が多かった方もいたみたいですが、ほとんどの方が完食して下さったので、やったかがありました。おはしも上手に使って食べていたのでびっくりしました。

チャン
日本の料理を作って楽しかったです。日本の伝統的な料理が体験できて、本当に感謝しています。なかなかチャンスのない貴重な体験でした。みんなが料理の説明もやさしく教えてくれたとても楽しかったです。

中学生交流(北中)



上手に書きました!

島津 楓
留学生の方たちは皆さん明るく、話しやすく、すぐに仲良くなりました。書道体験でも喜んでもらえたり、クイズも最終的に盛り上がり、食事も皆さんと楽しく話しながら食べて、私はとても嬉しかったです。

小澤 涼
外国人との交流会で習字をしました。習字はあまり得意ではなく手本で書く時、とても緊張しました。外国人と交流していろいろなことを学べたし、外国の人と話して楽しかったです。

ジャック
中学生はみんな優しくかったです。そして、私の日本語の名前を自分で毛筆で書いたり、楽しい質問を答えたり、巻かずしとおにぎりをはじめて作ったりして、大変楽しかったです。

小学生交流(母里小)

6年2組 山口結里江
パトリックさんと仲良くなれてとてもうれしかったです。私は最初留学生の方とちゃんと話せるかどうか少し心配だったけど、ちゃんと上手に話せたのでよかったです。

6年1組 須方 陸
おもっていたより日本語がじょうずだった。だからすごく話せてたのしかった。ふくわらいでは、すごくおかしい顔になって面白かった。



仲良くなったよ!

フク
小学生たちは元気がいっぱいあって、いつもニコニコしていて、自分の小学生時代を思い出しました。描いてくれた絵、彫ってくれたはんこやみんなが歌ってくれた歌はすてきでした。あと、小学生たちは自分たちの国の言葉で「さようなら」と言っていました。感動しました。

ホストファミリーと留学生の楽しかった8日間

小山ファミリー

フクちゃんを受け入れて

今年ベトナムの留学生、フクちゃんを受け入れました。今までベトナムについてあまり深くは知らなかったのですが、フクちゃんに美味しいベトナム料理を作ってもらったり、ベトナムの事を教えてもらったりして、ベトナムについて知ることができ、興味が深まりました。フクちゃんには家事を手伝ってもらったり、夜遅くまで話に付き合ってもらったり…と、こちらの方がお世話になりっぱなしでした。フクちゃんは9月中旬頃にベトナムに帰ってしまいますが、ホームステイプログラムや我が家で体験した事をこれからの生活や勉強に生かして下さい。(小山律子)



フク(ベトナム)

すてきな思い出

一週間は長いと思いましたが、あっという間に経ちました。小山ファミリーでお世話になりました。本当に感謝します。いなみ野に一週間いるうちに色々活動に参加して、とても楽しくて、いい思い出になりました。色々な人に会えて、いつも笑顔でやさしく接したり、色々なことを教えて、色々な体験をさせてくれて、大変勉強になりました。お世話になった小山ファミリー

もみんなおもしろいし、フレンドリーだし、ご家族の日常生活と一緒に過ごさせてもらいました。日本文化だけではなく、日本家庭はどういうふうにならなくて、前より深く理解できました。

来月国に帰ります。帰国する前、こんな貴重なチャンスは日本の1年留学のすてきな終わりだと思えます。



植田ファミリー

孫が喜んだホストファミリー

子供好きで優しい人がいいなと思っていたら、我が家に来られたのはベトナム人の女性リーさん、22歳、まじめで優しい子供好きの人でした。1日雨で外出できなかったとき、ランプ、ゲーム、折り紙など3人の孫の相手をしていただき、孫たちにとっても思い通りの人で、いつになくはりきっていました。また、ベトナム料理の生春巻の作り方を教えて頂き、いっしょに作り、家族皆おいしく頂きました。留学生を受け入れて、家族のきずながより深まり、ぜひベトナムへ行きたいという話になりました。リーさん、ありがとうございました。目標に向かって頑張ってください。(植田厚子)



リー(ベトナム)

稲美町-思い出の詰まった場所

一週間稲美町で暮らしてから「お花あつての稲美町」という愛称で呼ばせていただきます。「花」は太陽に向けて咲き誇る「花」というより、稲美町の人の暖かい笑顔だと思えます。どこでもすばらしい笑顔で迎えていただき、心が落ち着くようになりました。そして、緑が豊かな稲美町に住んでいるときふるとのよう感じられました。あつという間に、ホームステイの一週間が終わりました。異文化の人々は一緒に生活したりすれば、誤解などがときどきありますが、誤解すればこそあとで互いにかいできるでしょう。ホームステイの間に、いろいろな楽しい活動に参加させて日本文化を体験させて、少しでも日本のことが分かるようになりました。

家族の一員として、楽しい時間を過ごしたことは何より貴重な経験だと思えます。家族のような雰囲気を作ってくれて、ありがとうございました。



水田ファミリー

新しい家族

今回我が家に来てくれたのはタイ出身のジャック！常に笑顔で接してくれる彼は18歳のさわやかな青年です。普段バラバラの我が家ですので、歓迎会は1人で寂しい出迎えでしたが、これを機に数日毎に1人ずつ戻り、交流会で全員集合となりました。彼は日本食で嫌いなものはなく、梅干・お寿司何でもタイの日本料理のお店で食べたことがあると…納豆だけは日本に来て初めて食べたそうですが、卵とおネギを入れると更に美味しくなると食通です。何でも美味しくうちに残さず食べてくれて、ほんとに助かりました。また、信仰深いタイでの3種類のお辞儀の仕方を教わりました。是非タイに行って実践してみたいと思っております。またバラバラになった我が家はとても寂しく、ジャックが遊びに来てくれることを待っています。(水田克美)



ジャック(タイ)

2014ふれあい交流「いなみ野の里」

今回のいなみ町ホームステイプログラムに参加したのはとても楽しかったです。私のホストファミリーは、水田ファミリーで、とても優しく、いろいろな国から来た人たちと友だちになったし、小学生交流とか万葉茶会とかいろいろな活動も全部楽しかったです。この一週間ぐらいのプログラムは私のすばらしい経験です。



大向ファミリー

Boa tarde! Angy! (こんにちは、アンジー)

今夏はブラジルからの留学生、アンジーを受け入れました。こんなに天候に恵まれなかったホームステイの1週間は今までになかったらと思うのですが、アンジーのおかげでブラジル気分を味わうことができました。行ったことがなくても、行った気になれるのがホストファミリーの醍醐味です。アンジーが作ってくれたブラジル料理、美味しかった！オリーブオイルやレモン、そして塩を使ったシンプルな味付けなのに、なぜか奥深い味がして、いただいた全員が完食しました。アンジー、またブラジル料理が食べたいです。(大向佐都子)



アンジー(ブラジル)

新しい故郷

私たちのために一生懸命に歓迎会やたくさんのイベントを用意してくださったことを知らなくて、知ったときは感動して、とてもうれしかったです。本当に、あんなに歓迎してもらえるととは思いませんでした。家族から離れて世界の反対側の留学生生活はとても寂しいものになりがちなので、歓迎してもらい、こころが温まる思いでした。本当にありがとうございました。正月のみならず、遠慮なく新しい故郷に遊びに行かせていただきますので、そのときはまたよろしく願います！！



池田ファミリー

充実した8日間

今年ミャンマー出身のイちゃんが我が家に来てくれました。活発で子供好きな彼女は、積極的にサッカーやボードゲーム、宿題等を息子たちと一緒にしてくれて、毎晩皆で布団を並べて寝て、完全に家族の一員でした。私の英会話教室の生徒たちや友人を招いてパーティーをした際には、まるで暗号のようなミャンマー語で全員の名前を書いてくれたり、日本と異なる文化や生活についてたくさん教えてくれて楽しかったです。短期間でしたが、何にでも意欲的に取り組んで吸収していく彼女に、家族一同感化されました。素晴らしい経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。(池田巴)



イ(ミャンマー)

楽しい時間

いなみ町でのふれあいから日本の文化を学ぶことができました。知りたいと思っていた日本人の家族の生活も普段気づかないことも「いなみ野の里」を通じて理解深くなりました。短期間ですが、学んだことがいっぱいありました。中では、小学校、中学校、高校の学生とも交流でき、自分の学生時代と比べて国の文化の違いも身につけました。なによりだったのはいなみ町であたたかく歓迎されたことです。皆、やさしくあたたかく接してくれたから本当に楽しい時間を過ごせたのです。



クイズに挑戦

わーどクイズ⑩

- ①ブラジルでは大晦日のパーティーに何色の服を着ますか？
1 黄色 2 カラフルな色 3 白
- ②日本語の「しんどい」はベトナム語ではどんな意味ですか？
1 挨拶 2 ありがとう 3 すみません
- ③タイでは歌いながら食べると人はどうなりますか？
1 老人と結婚する 2 おばけになる 3 病気になる

答えは最終ページ右下にあります。

ホストファミリーと留学生の楽しかった8日間

中橋ファミリー

チャンと過ごした8日間

ミャンマーからの留学生、チャンが我が家にやってきました。チャンは、初めて会った時から、ニコニコ笑顔で私たちに接してくれました。いろいろ予定していたことは、台風の影響でできなかった事もあったけど、家で小さな花火大会をしたり、散歩したり、一緒に手芸をしたり、ミャンマーの料理を作ってくれたり、チャンが勉強している日本の点字について教えてもらうこともできました。チャンが居た8日間は、あっという間に過ぎてしまいましたが、住んでいる国や文化が違って、心は通じ合えるということが分かりました。チャン、笑顔とたくさんの楽しい時間をありがとう。(中橋隆子)



チャン (ミャンマー)



“いなみ野の里” ホームステイプログラム

対面式と歓迎会は私たちを感動させた。みんながあたたかい心で迎えてくれるし、経験が何年間重なっているベテランだなあと感じた。色々な行事やホストファミリーとのフリータイムなどとても組織的なプログラムだった。稲美町のみなさんの協力に感謝している。

広田ファミリー

ホームステイプログラムを終えて

今年の留学生は、カンボジアからのおとなしい控えめな青年でした。彼らは、大学で勉強して、国に帰ってからは国を動かす人になるのだろうかという予測ができるほどまじめで頭がいいなと感じました。終戦記念日時期ですので、普段流れてこないようなテレビ番組を見ながら、主人も彼も熱く戦争のこと、経済のこと、又、集団的自衛権について語り合っていたのが印象的です。日本に居ながらにして海外の青年たちと触れ合え、又彼も、フェイスブックでホームステイのことをアップロードしたら、いきなりカンボジアから質問がきていたのが、さすがに若者はメカに強いし速いなーと感心させられます。(広田雅美)



ナック (カンボジア)



いなみ野のホームステイプログラム

いなみ野のホームステイプログラムはとても楽しかった。私は毎日いろいろなことをして、日本語や日本文化などをだんだん理解するようになった。ことに私のホストファミリーの広田さんは多くの日本の生活についてやさしく教えてくれてから、私はほんとうに嬉しかった。私はその

ふれあい交流の活動をいつまでも忘れない。チャンスがあればまたいなみに来てみたいです。

米澤ファミリー

大和撫子

本当にベトナム人？日本人じゃない？家にやってきたのは奥ゆかしいタコちゃん。日本語ペラペラ、見た目も小さくて可愛い。彼女はご飯を食べ終わると、サッサと皆の食器を片付け、机の上をピカピカに。「何か手伝いましょうか？」と声をかけ、進んで家事を手伝ってくれた。普段は感情をあまり出さないタコちゃんが、お別れ会の時、号泣してくれたこと嬉しかったよ。また帰ってきてね。(米澤陽子)



タコ (ベトナム)

ふれあい交流

一週間で、日本人の家庭生活、学校の生活、そして伝統的な文化など、色々な面に接するチャンスができました。それぞれの活動をとおして、日本の文化、習慣などすこしずつわかるようになりました。そして、たくさんの人と出会って、一緒に生活したり、色々な活動したりとても楽しい時間を過ごすことができました。特にカッコイイホストのおかさんと、面白いおとさんとやさしい子どもたちに、気楽に一週間をすごせました。それぞれのであれば、とてもいい思い出になると思います。このプログラムにさんかして本当によかったです。



井上ファミリー

不思議の国の覇鳥駆 (パトリック)

今回はカメルーンのパトリックを迎え楽しい一週間をすごすことができました。台風で雨が続きなかなか外へ出ることができなかったけど、そのぶんカメルーンについて詳しく聞くことができたし、短時間で仲良くなることができました。1つ年下だったので弟ができたような感覚でした。消防署へ見学に行ったり、淡路島へ行ったりと、初めての体験をたくさんすることができて、お互いにめいっぱい充実した時間をすごせました。帰ってしまった後はすごく寂しかったけど、また家に遊びにくると約束してくれたのでパトリックを信じて待っていたと思います。(笑) 本当に楽しい一週間でした！パトリックありがとう!! (井上依理)



パトリック (カメルーン)



不思議の国のパトリック

私はここで初めての経験をたくさんした。最も重要な経験はうずしおを見るために船に乗ったことです。井上ファミリーは本当に親切で、面白い家族だった。この世界では人はほんの一握りのおくり物に恵まれていて、井上ファミリーはそのうちの一つです。このような理由から、私は淡路島へ行ったことや依理さんのしょくばへ行ったことを決して忘れることがないだろう。私はこのプログラムがおわるのが悲しいけどこれが私たちの関係の始まりだと思います。私は日本で最高の一週間をすごすことが出来た。だからタイトルは「不思議の国のパトリック」です。

船岡ファミリー

ありがとうフォンちゃん

フォンちゃん、おうちに来てくれてありがとうございました。ベトナムのあいさつのことをおしえてくれたり、どんなものを食べているかもおしえてくれて、アオザイというきれいなみんぞくいしょうも見せてくれてうれしかったです。ベトナムにもどっても、またいなみちように来てください。べんきょうもがんばってくださいね。わたしもがんばります。(船岡茉央)



フォン (ベトナム)



思いでいっぱい稲美町

小学生の素晴らしい演奏で迎えていただき、何も言えないほど感動しました。台風の中やって来た私達に対して親切に扱ってくださったおかげで、心温かく感じました。姫路城見学に行った時、ボランティアガイドの中村さんにおもしろく分かりやすく案内していただいたことからして、色々な知識が身に付きました。フリータイムをもって、ホストファミリーの家で子供たちと一緒にベトナムのことを話し合ったり、百人一首など日本の遊びにもチャレンジできて、毎日毎日有意義な時間を楽しむことができました。心の底から感謝申し上げます。稲美町、さよなら。またお目にかかれる日まで。

